



らしさサポート株式会社

あなたの思いと力が地域社会とその発展を支えます

私たちは保育園の運営などを通して地域の子育てを支える事業に力を注いでいます。もともと女性が多く活躍する保育業界だからこそ、女性が社会で経験するさまざまな課題に目を向け、社会の変化や制度の動向に合わせた職場づくりに取り組んできました。

昨年4月からは「**すべての子どもたちを。子どもたちのすべてを。**」というモットーのもと、障害のあるお子さんや医療的ケアを必要とするお子さんへの支援にも力を入れています。その中で、**誰もが自分らしく生き生きと地域で暮らし続けることができるよう**、そのための支援の重要性をより強く感じています。

輝く子どもたちの成長をサポートするなかで、**私たち自身も自己実現をはかる**ことができます。**そのことが地域社会の発展に繋がることを実感できる**職場づくりに取り組みます。

取組概要



- ・コーポレート・アイデンティティを策定し、トップメッセージとボトムアップ型の対話機会を定期で開催します。
- ・育児休業からの復職率100%を維持し、出産や育児後も安心して働ける環境を保障します。
- ・生理休暇やヘルスケア休暇に加え、婦人科ドックの導入により女性特有の健康課題に対応します。
- ・管理職を目指したいと思える、または管理職に限らず具体的キャリア（新たな資格取得や副業チャレンジなど）を描くことができる研修機会を創設します。
- ・法人内プロジェクトを立ち上げ、女性ならではの視点や発想を生かした地域課題の解決に取り組みます。

実施経緯

- ・法人として「**世代を超えたお互い様**」が行動指針となっているため、各々の心がけや気遣いで働きやすさを実現してきた。その風土をさらに定着させるため、具体的な仕組みや目標を追加した。
- ・安心して働き続けられる職場環境づくりに向けて、女性特有の健康課題への取り組みが必要性を増してきた。
- ・キャリアを管理職という限られたポストに限定せず、**個人の価値観や可能性等に応じて主体的にキャリアデザイン**できることがエンゲージメントを高めると考えた。

取組の効果など

【グループ花は黄色いデイジー。花言葉は「ありのまま」（自分らしく）】

1. 令和6年度も2名の保育士がかわいい赤ちゃんを連れて復職してくれました。※育児復帰祝い金制度と母子登園制度を利用



2. 月に1度の全体研修会にて法人代表から自社の価値観にかかわるメッセージを発信。また、法人代表と現場のスタッフがアフタヌーンティーを楽しみながら自分らしさ（自分たちらしさ）を語らう『らしさセッション』を開催。



※職員参加率は毎年100%

3. 子育て中の職員を対象に、毎年『らしさファミリーデイ』を開催。職員としてではなく親として交流を深めることでコミュニケーションの広がりを支援。※今年度も11家族（40名）の参加があり、親子同士で楽しい時間を過ごしました。

4. 地域貢献プロジェクトとして、今年度は『らしさキッチン』（地域食堂）と『プレママセミナー』を企画中。

5. 毎月第3土曜日にらしさ研修と題して全体研修を実施。外部から講師を招いて研修を行う他、職務ごとの会議や各種委員会など、終日を通して議論と学びの時間を共有している。



※今年度も、発達支援・包括的性教育・医ケア児支援・美顔マッサージなど多岐に渡るテーマの研修を企画。

※会議や研修はオンライン参加を導入。子育て中の職員を含め、情報の取りこぼしや気後れの解消を支援。

今後の方向性

◎女性活躍推進の活動を包括的な経営戦略へ転換します。（戦略の主な内容は以下）

- ・ワーク・ライフ・インテグレーションの実現に向けた施策の検討します。
※仕事と私生活を統合して相乗的に充実できることを目指します。
- ・男性職員の育児休業取得率を50%以上とし、子育てを職場全体で支えます。
- ・スーパーフレックスタイム制度を導入し、勤務時間の柔軟性を高めます。
- ・有給休暇取得率を73%から85%以上に改善します。
- ・メンター制度を導入し、メンター育成プログラムの開発に取り組みます。